

ゼッケンについての規定

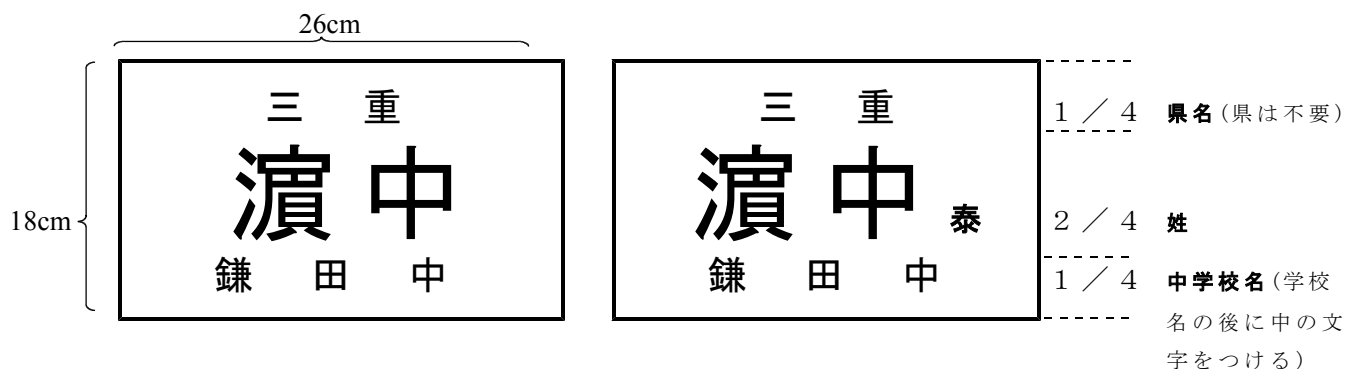
三重県中体連ソフトテニス専門部
三重県ソフトテニス連盟中学校支部

1. 選手ゼッケンについて

背中のゼッケンを下記の様式として付ける。

- ①大きさはB5版横（縦18cm、横26cm）、布は白地とする。
- ②上1/4に県名、中2/4に姓、下1/4に中学校名を記入。
（県名に「県」の文字はつけない。中学校名は「中」と表記する。）
- ③ゼッケンの文字は「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」を使用し、文字色は「黒」とする。
- ④県内で同名の中学校がある場合には、区別をするために、その学校所在地の市町村名を加えて表してもよい。
例、松阪市立中部中学校…「松阪中部」、四日市市立中部中学校…「四日市中部」
- ⑤シャツそのものへのプリントは認めない。布を背中に縫いつけること。着脱しやすいようにホック、マジックテープ等でとめることは可とする。ただし、必ず四隅は留めることとする。すでにプリントされている文字は隠すようにとめつけるものとする。
- ⑥ゼッケンの文字の位置は【例】どおりとし、同一校に同じ姓の選手がいる場合は、名前の一文字を小さく付け加える。
- ⑦⑥によっても区別できない場合は、適切な方法を工夫する。
- ⑧【例】のように（公財）日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。

【例】



2. 監督、外部指導者（コーチ）のゼッケンについて

- ①左胸に監督は監督ゼッケン、外部指導者はコーチゼッケンをつけてベンチ入りする。
- ②大きさは葉書大の大きさとする。
- ③各校で作って準備すること。
- ④生地や文字の色は特に定めない。
- ⑤上1/3に県名、学校名を記入。（背中のゼッケンと同様に）
- ⑥安全ピンで取り付けてよい。

【例】

（監督用）

（外部指導者用）

